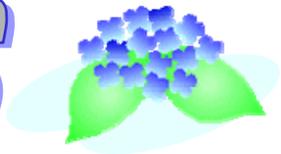


パートナーシップNEWS



パートナーシップ最前線!

第35号 平成18年3月発行：パートナーシップ推進課

＝パートナーシップ助成事業報告⑤＝



障害者の自立支援プロジェクト

11月11日：障害者IT利活用研修会
「障害者へのIT支援を考える」開催

障害者の社会参加を、IT活用を支援することによって推進することをめざし、研修会を開催しました。支援への関心を深め、必要な知識を学ぶとともに、パソコンボランティアと福祉施設関係者との協働の可能性をさぐりました。

◆講演

- ①「知的障害者の効果的なIT利活用」
大杉成喜氏
(国立特殊教育総合研究所)
- ②「身体障害者を支えるIT」
梅垣正宏氏 (日本障害者協議会)



◆事例発表

- ①ITを活用した障害者の就労(SOHO支援)
山口幸子氏 (企業組合ピアネットe工房)
- ②パソコンボランティアの活動
清水巖氏 (NPO法人パラボラジャパン)
＝主催＝
(社福)神奈川県社会福祉協議会かながわともしびセンター
NPO法人パラボラジャパン

「スクリーンリーダー」
とは？
⇒パソコンの画面を読み
上げるソフトです。

3月13日：「視覚障害者向けワードの基礎」講座

PC-Talkerなどのスクリーンリーダーを使ってより効果的にWordを操作するための設定について学びました。受講生からは、「Wordの設定を変更したことがなかったの、大変参考になった。」「これから少しずつWordで文書を作っていきたい。」などの感想が寄せられました。

★☆このほか、体験授業など、さまざまな事業をおこなってきました★☆



障害者の自立支援プロジェクト

パソコンや周辺機器を使って、身体に障害を持つ方々の自立支援活動を推進する。

代表団体

特定非営利活動法人 パラボラ ジャパン

連携団体

パラボラ相模原

助成額

30万円



11月11日：

「アドボイス」講習会

はがきや封筒の宛名書きを簡単に行えるソフト「アドボイス」の使用方法を学びました。

12月14日：

スクリーンリーダー等の比較説明会

3月8日：Webアクセシビリティ改善報告&勉強会

NPO法人パラボラジャパンのホームページを、障害者にとって読みやすいように改善を加えてきており、改善内容の報告と勉強会を開催しました。

パートナーシップ事業助成制度は、市民団体が他の団体と連携して行う、新たな公益的な事業に対し、30万円を上限に助成金を交付する制度です。

6月の企画提案会と審査会を経て決定した7件の事業に助成金が交付され、現在、6件の事業が進められています。(1件は事業終了)